山弓連

平6.9月3号

少年男子・成女一部が関東代表に

二種別で、代表権獲得

――ミニ国体で県勢大健斗――

ことしのミニ国体（国体関東予選）は8月28日千葉市で開催された。"関東を制する者は全国を制す"と言われる通り、強豪ひしめく関東地区で二位以上の成績をあげることは容易なことではないが、本県は昨年少年男子が全国の頂点に立った実績もあり、「ことしもやれる！」の意気ごみで臨んだ。たたかいに臨んだ。そしてその結果、少年男子と一部、成年女子一部がみごと関東代表の座を射とめ本団体に出場することが決まった。二種別それぞれは、わが山梨と、開催地の千葉県のみであった。たたかいの経過は次の通り。

少年男子

まず近的。一回戦は藤巻・渡辺が皆中し計10中。出だしよし。2位タイにつける。

2回戦に入って、世界ゲームがバタバタと調子を崩していく中で、山梨は依然として好調を持続し計79中。みごと一位にのし上った。特に渡辺選手の8射皆中はアッパレ。

ついて遠的に入る。近的1位で少し気が楽になりすぎたか一回戦8中と、やや不調をみせたが二回戦ではしっかり実力を発揮して11中にまとめ、計79中となり同中数射でも茨城を3対2で破って二位確保。終合点では圧倒的な差をつけて種別優勝を射とった。幸先よシ。これで準朝の意気があがった。

少年女子

男子に続けと張り切って出場したが、的中は思うように伸びず1回戦7中、4位タイ。後半2回戦のガンバリを期待したが前後半合計9中、7位か精かった。

成女一部

交流試合の実績などから、期待のかかった種別。まず近的は1回戦8中（2位タイ）とまずまず出よく、2回戦も好調を持続して計77中となり堂々一位。井上選手の8射皆中がきいた。遠的に入って1回戦3中と思いもかけぬ不調（その時点で7位）これでは、とうてい近的1位も夢になるとやきもきさせたが気を取り直して2回戦9中とガンバリ、計86中と気にかけて同中数射の頂点決定戦で3位になったものの、総合2位に踏みとどまって代表権獲得を果たした。しかし遠的1回戦の壁がなかったら、もっと楽に勝ち抜ける点数であったことはいうまでもなく、多少のオセリがあるにせよ、いい気分で闘いたい。おくびょうぐじゃ長生きできないがんばろう。

成女二部

あわよくばここもイタダキと、ひそかに期待して出陣。しかし近的が意外に不調。

わたかい総ついて

"種別を全部勝ちたかった。しかし、なかなか思うようにもっていかないのが現実。もしあわよくば山梨は抜群、抜群の力をもっていれば数日なおおいに参考になった。――と多少のオセリがあるにせよ、いい気分で闘いたい。おくびょうぐじゃ長生きできないがんばろう。

種別全部勝ちたかった。

他県からの声――射型が伸び、メリハリがあり、安定感がある。

――しかし欲をいえばもう一歩の詰めが欲しい。二つ取れたことでよしとするのは満足とはいえない。

――と多少のオセリがあるにせよ、いい気分で闘いたい。おくびょうぐじゃ長生きできないがんばろう。

少年男子	山梨県	千葉県	
少年女子	茨城県	千葉県	
成年女子Ⅰ	群馬県	山梨県	
成年女子Ⅱ	栃木県	埼玉県	

代表権ゼロ　東京都　神奈川県

種別	都県	近的 的中	順位	得点	遠的 的中	順位	得点	総合 得点	順位
少年男子	神奈川	15	6	3	14	8	1	4	8
	埼玉	16	5	4	16	7	2	6	7
	山梨	19	1	8	19	2	7	15	(1)
	茨城	14	7	2	19	3	6	8	6
	栃木	17	3	6	17	5	4	10	5
	東京	14	8	1	21	1	8	9	(2)
	千葉	18	2	7	17	6	3	10	4
	群馬	17	4	5	18	4	5	10	(1)
少年女子	茨城	17	1	8	12	4	5	13	(1)
	千葉	16	3	6	14	3	6	12	(2)
	群馬	16	2	7	8	7	2	9	5
	神奈川	14	4	5	7	8	1	6	7
	東京	5	8	1	9	6	3	4	8
	栃木	13	5	4	16	2	7	11	3
	山梨	12	6	3	11	5	4	7	6
	埼玉	12	7	2	16	1	8	10	4
成年女子一部	神奈川	14	5	4	13	5	4	8	5
	群馬	15	3	6	18	1	8	14	(1)
	埼玉	11	8	1	10	8	1	2	8
	千葉	13	6	3	12	7	2	5	7
	山梨	17	1	8	15	3	6	14	(2)
	茨城	13	7	2	14	4	5	7	6
	東京	15	4	5	13	6	3	8	4
	栃木	16	2	7	15	2	7	14	3
成年女子二部	東京	14	5	4	13	4	5	9	4
	千葉	15	2	7	11	6	3	10	3
	栃木	16	1	8	21	1	8	16	(1)
	山梨	9	7	2	14	3	6	8	5
	群馬	8	8	1	10	7	2	3	8
	埼玉	15	4	5	16	2	7	12	(2)
	神奈川	15	3	6	9	8	1	7	6
	茨城	11	6	3	12	5	4	7	7

関東高校個人選抜内会

＝県予選会＝

男女各10人ずつが選ばれ9月17・18の大会に臨む。この大会は各学校の優勝大会は準優勝者をとうとう。期待がもてる。

巡谷　努（茨城）　山口　幸子（栃木）

藤原　晴（山梨）　石田　久子（甲南）

久保洋（鰍山）　高沢恭子（山梨）

渡辺雅史（甲南）　渡辺智恵子（山梨）

後藤志司（〃）　小沢由美（石和）

走村尚幸（石和）　小松ひろみ（山梨）

磯坂高明（山梨）　松戸基業（日川）

水上俊一（山梨）　原恵美子（塩山）

森崎亮（山梨）　井上洋子（塩山）

有段の部二位

……関東選抜選手権大会……

9月8日千葉市で開催。各地連から有段者、称号者各5名ずつ出場。最初の一手を採点対象とし以後一手まわりで各自計6射で的中数を競う。

的中では、栃木が圧倒的に強く、有段、称号ともに一位を占り、他を全く寄せつけなかった。山梨は有段の部が健斗して二位につけ、称号の部の出来如何では逆転もあり得ると期待したが……惜しかった。

一方、射型採点では茨城が両種別で最高点を記録した。これは各地の選手選考の態点を主眼にする射型採点を加味するかが……山梨はいずれも下位に甘んじた。

◇◇◇◇

選手	的中	有段警	計	有段称号	計
栃木	(24)	18	(49)	3605	3473
茨城	(25)	20	38		
千葉	17	19	36	3526	3484
埼玉	21	11	32	3323	3326
東京	16	20	36	3269	3484
神奈川	16	22	38	3379	3390
山梨	21	20	41	3482	3348
群馬	22	16	38	3472	3236

射型採点5人の計

事務局から

今回はスペースの大部分を、ミニ国体関係にあてました。隔たた時には、つい筆の走りがよくなって、字量がふえてしまうのです。その為、各地区の記事などを、先送りすることになりました。しかし、筆の走りがよくなるような記事が多ければ、それだけ、すばらしい会報になるのです。

秋は、合同市民運動会・関東高校個人選抜選手権・わんぱく国民体育大会・関東高校個人選抜大会等イベント目白押しです。

各選手の健斗を祈ります。

編集子。10年ぶりに風邪をひきました。セキと鼻水とノドの痛みで困ります。ご自愛をと自分と人のそうりょをやいて下さる周りのこの姉妹和やかな雰囲気が好きなんれもご自分の姿勢の様をし

宛先　〒400　甲府市丸の内1-6-1　山梨県高等学校体育連盟　事務局　TEL 0552-24-2111